



あさひ



朝日ヶ丘小学校
令和6年9月3日
学校だより

前期後半スタート！

44日間の長い夏休みが終わり、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。久しぶりに登校し元気に挨拶をする子供たちの表情を見ると、夏休みが終わって少し残念な気持ちはあるものの久しぶりに学校のみんなに会えて嬉しいといった様子でした。

夏休み前の全校集会では、子供たちに「安全に気をつけよう」ということと「目標をもって挑戦しよう」ということを話しましたが、ご家庭での様子はいかがだったでしょうか。教室で、担任や友達と夏休み中の出来事について楽しそうに話をしている様子を見ると、どの子も充実した夏休みを過ごしたことがうかがえました。長い夏休みでしたが、保護者の皆様のおかげで、また元気な子供たちに会うことができ、大変嬉しく思います。ありがとうございます。

この夏休みは、「猛烈な暑さ」という言葉を幾度となく聞きました。また、スコールのように一時的に激しく集中して雨が降ることも多かったように思います。日本の四季もこの先どのように「変化」していくのか心配になります。「変化」といえば、この夏開催されたパリオリンピックの開会式は、競技場で行うのではなく、その土地を生かしたセーヌ川からのスタートとなりました。また、聖火台は空に浮かぶ熱気球と初めて見るものばかりでした。時代によって、私たちはさまざまな「変化」を受け入れ、対応してきました。それは、この先も同じだと思います。文部科学省は今を「予測困難な時代」と呼んでいます。この時代を生き抜く子供たちを育むためには「適切な情報収集活用力」や「迅速な意思決定力」「臨機応変な課題対応力」などを身に付けられる学習が必要になります。本校でも、教員から児童への一方的な指導ではなく、迅速性や柔軟性を持った双方向の教育を大切にしたいと考えています。

さて、前期後半がスタートし一週間がたちました。しばらくは、残暑が続きそうですが、少しずつ秋に向かって涼しさが感じられるようになっていくことでしょう。学習面も生活面もさらに充実したものになるようにして、前期のまとめをしっかりと行っていきたいと思います。今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

校長 齊藤 利恵

9月の生活目標 「時刻を守って行動しよう」

- 日直の号令を席に座って待つ
 - 休み時間と学習の始まりの切り替えをしっかりとする
 - 清掃場所への移動や清掃開始の時間を守るようにする など
- ※学年・学級の実態に合わせて、具体的な目標を設定して取り組みます。